

## 一般社団法人日本内科学会平成 29 年度第 4 回理事会議事録

1. 日時 平成 29 年 12 月 22 日（金）14 時～16 時 10 分
2. 場所 東京都文京区本郷 3 丁目 28 番 8 号  
一般社団法人日本内科学会事務所会議室
3. 出席者 [理事]  
門脇 孝（理事長）、高橋弘毅、下川宏明、磯部光章、小池和彦、滝川 一、矢富 裕、武田 純、  
長谷川好規、梶波康二、赤水尚史、樋口和秀、木原康樹、高山哲治、赤司浩一、田中良哉の 16 名  
[監事]  
岡山昭彦、小澤敬也、竹内 勤の 3 名  
[その他出席者]  
河野修興（第 115 回講演会会長）、橋本直純（第 116 回講演会準備委員長）、  
横山彰仁（認定医制度審議会会長）、川名明彦（和文誌編集主任）の 4 名  
欠席者 [理事]  
伊藤 裕、成田一衛、竹原徹郎の 3 名

### 4. 議事の経過及び結果

門脇 孝理事長が議長となり、次の 20 議案について逐次審議することとなった。

#### 第 1 議案 第 114 回講演会関係事項

事務局より、本年 4 月に開催した第 114 回講演会の会計報告があり、承認を得た。

#### 第 2 議案 第 115 回日本内科学会講演会関係事項

- (1) 一般演題選定と日程編成会議の報告
- (2) 関連会議等について

河野会長より、講演会の概要等について報告があり、了承を得た。

#### 第 3 議案 定例評議員会について

議長より、配布資料の通り日時及び予定議案の報告があり、了承を得た。

#### 第 4 議案 平成 30 年定時総会について

議長より、配布資料の通り日時及び予定議案の報告があり、了承を得た。

#### 第 5 議案 認定医制度審議会関係事項

- (1) 本年度審議会報告

横山審議会会長より、第 45 回総合内科専門医資格認定試験、救急委員会、新専門医制度関係（専攻医一次登録者採用確定結果報告等）、総合内科専門医の在り方について、セルフトレーニング問題、認定医制度審議会の見直しについての報告があり、了承を得た。また、日本神経学会からの専門医制度に関する相談事項については、本会として日本神経学会の基本領域化は認めないとする従来どおりの対応をとることを確認した。

- (2) 専攻医登録評価システム（J-OSLER）の利用料について

事務局より、専攻医登録評価システム（J-OSLER）の運用費について説明の後、初回登録利用料についてアンケートの結果を基に専攻医とプログラム実施施設が分担負担する案が示された。議長が重要案件のため意見を求めたところ、各理事が大学本部と施設の負担可否、専攻医の経済状況、地域の実情等を積極的に発言し、事務局の原案を変更して全額を本会が負担することに決定した。なお、2 年目以降については、本会会員は無料、非会員は有料（金額は後日検討）とし、将来的には施設認定料に反映させることも含めて検討することとした。

- (3) 第 45 回総合内科専門医資格認定試験合格者の認定

第 45 回総合内科専門医資格認定試験合格者 4,367 名の総合内科専門医資格の申請があり、承認を得た。

#### 第 6 議案 専門医部会関係報告

梶波専門医部会会長より、承認依頼事項として役員の任期・新役員の件、第 115 回日本内科学会総会・講演会開催時の企画、新ワーキンググループの立ち上げ、平成 30 年度の予算について説明があり、承認を得た。また、平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画等について報告があり、了承を得た。

#### 第 7 議案 学術集会運営委員会関係報告

高橋委員長より、本年度委員会の報告及び第 45 回内科学の展望の開催報告と第 46 回の開催概要の報告があり、了承を得た。また、長谷川第 116 回講演会会長より、第 116 回講演会の概要と決定したプログラムについて報告があり、了承を得た。

#### 第 8 議案 生涯教育委員会関係報告

長谷川委員長より、本年度委員会の報告と本年度の生涯教育講演会の開催状況、平成 30 年度生涯教育講演会開催計画について及び平成 31 年度の生涯教育講演会から A、B、C の 3 セッションで開催することの報告があり、了承を得た。また、著作権手引き作成ワーキンググループについて報告の後、次回の理事会には手引き案を提出したいとの説明があり、了承を得た。

#### 第 9 議案 学会誌編集会議関係報告

- (1) 和文誌編集会議報告

川名和文誌編集主任より、日本内科学会雑誌の本年度の発行状況と今後の特集内容や掲載予定についての報告があり、了承を得た。また、学会誌論文や資格認定試験、病歴要約における表記について、学会として表記の統一を行いたいとの報告があった。

- (2) 英文誌編集会議報告

赤水英文誌編集主任より、Internal Medicine の本年度の Online Journal の発行状況と投稿数及び採用率、公式ホームページのリニューアルについての報告があり、了承を得た。

#### 第 10 議案 学会在り方検討委員会関係報告

梶波委員長より、本委員会所管の総合内科専門医の在り方検討ワーキンググループ、災害医療ワーキンググループ、地域

医療ワーキンググループ、男女共同参画ワーキンググループの活動報告があり、了承を得た。なお、総合内科専門医の在り方については、認定医制度審議会と本委員会で検討した上で理事会へ諮りたいとの報告があった。

#### 第11議案 総務委員会関係事項

##### (1) 本年度委員会報告

議長より、本年度委員会の報告の後、支部主催の地方会について①医学生の発表を認める、②禁忌・適用外の発表については、倫理的配慮について抄録本文に明記することを条件に認める、③育児中の医師でも参加しやすくなるよう託児所の設置を進め、その費用については本部で負担する、の3点について提案があり、承認を得た。なお、地方会の参加費については引き続き本委員会で検討するとの報告があった。

##### (2) 倫理・医療安全委員会関係事項

議長より、倫理・医療安全委員会関係事項として厚生労働省の行政処分（平成29年10月5日発効）を受けた会員3名に対しては、配布資料の通り処分したいとの提案があり、承認を得た。

#### 第12議案 財務・組織管理委員会関係報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

#### 第13議案 支部関係報告

##### (1) 平成30年度支部助成金について

議長より、前回の理事会で承認を得ている支部助成金について、平成31年度から会計年度を本部に合わせる移行期間となるため1年度が13ヶ月になることから、配布資料のとおり13ヶ月分の金額に変更したいとの提案があり、承認を得た。

##### (2) 支部代表者会議関係報告

高山支部担当理事より、本年度の支部代表者会議について報告があり、了承を得た。

#### 第14議案 平成30年度事業計画について

矢富総務担当理事より、配布資料の通り事業計画の説明があり、承認を得た。

#### 第15議案 平成30年度収支予算について

滝川財務・組織管理担当理事より、配布資料の通り収支予算の説明があった。

第5議案においてJ-OSLERの利用料収入を専攻医・プログラムから徴収しないこととしたため、その点を修正することで承認を得た。

#### 第16議案 功労会員推薦について

議長より、平成30年3月末日までに満65歳を迎える会員の中から、配布資料の通り26名の方を来年4月に開催の定時総会において功労会員に推薦したいとの提案があり、了承を得た。

#### 第17議案 名誉会員推薦について

議長より、平成30年3月末日までに満70歳を迎える功労会員の中から、配布資料の通り18名の方を来年4月に開催の定時総会において名誉会員に推薦したいとの提案があり、了承を得た。

#### 第18議案 新入会者の件

議長より、本年9月8日から12月21日までに586名の新入会者があったとの報告があり、了承を得た。

#### 第19議案 会費未納による会員資格喪失の件

議長より、定款第12条第1項第5号の会費未納による会員資格喪失の対象件数の報告があり、年度末までに会費の納入がない場合、来年4月の定時総会に会員資格喪失者として諮ることです了承を得た。

#### 第20議案 その他

##### (1) 日本専門医機構関連事項

事務局より、専攻医一次登録の結果、二次登録の状況及び内科関連の専門医制度を中心とした日本専門医機構の検討状況、総合診療専門医の状況について報告があり、了承を得た。

##### (2) 今後の理事会等開催予定

議長より、財務・組織管理委員会（会計監査会）、次回理事会の日程についての報告があり、了承を得た。

議長より、事前に用意した議案は以上だが他にないか諮ったところ、高橋理事よりタバコ関連企業や団体から資金を受入れている研究発表等への対応について検討してはどうかとの意見があり、関係の委員会で検討していくこととした。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

平成29年12月22日

一般社団法人日本内科学会理事会 議長（理事長） 門脇 孝

議事録署名人（監事） 岡山 昭彦

議事録署名人（監事） 小澤 敬也

議事録署名人（監事） 竹内 勤